

# aiZumi



広報あいずみ

6

平成16年6月15日 No.714

編集・発行/〒771-1292 徳島県藍住町企画調整課 Tel:088-637-3124 (毎月15日発行) 印刷/ナカガワ・アド株式会社



## 今月の主な記事

- 濱 宏氏 徳島県表彰を受賞 .....p2
- 粗大ごみの収集 .....p5
- 「人権教育のための国連10年」藍住町行動計画 .....p8~9
- 情報NOW .....p11~17
- 町民のみなさんから .....p16~17
- こんにちは赤ちゃん・おくやみ申し上げます .....p19





## 山形県河北町「ふたば会」が来町

わたり議員として地域発展のため尽力されるとともに地方自治の発展と豊かで住みよい町づくりに貢献された功績が認められたものです。  
ご功績をたたえ、お喜び申し上げます。

## 徳島県表彰に 濱 宏氏



6月3日、徳島県表彰規程による徳島県表彰が、県庁講堂で行われ、本町から濱宏さん（矢上）が晴れの受賞に輝きました。

これは、徳島県が毎年「社会の支えとして貢献されたり、公益のために私財を寄附した方」などを対象として表彰しているものです。

濱さんは、昭和四十三年町議会議員選挙に当選し、以来三十有余年に

5月12日、友好都市である山形県河北町の「ふたば会」のみなさんが来町されました。

町長との懇談会では、予定の時間をオーバーしてしまいう程それぞれの町の情勢や産業について話はずみしました。その後「ふたば会」のみなさんは、藍の館を訪問し、友好都市締結のきっかけとなった藍染めについて、藍の館の職員から説明を受けられました。

# 藍住町教育基本方針

- 1 基本的人権を尊重し、人間性豊かで、変化する新しい社会に対応できる知性とあたたかい心情を育てる教育の充実をはかる。
- 2 生涯学習社会への展望をもつ、新しい学力観に基づき、まわりの自然や人々を愛し、地域社会の連帯感を大切に教育活動の進展をはかる。
- 3 体育・スポーツの振興と健康・安全への意識の高揚をはかり、強く生きる心やたくましい体力を育む教育の展開をはかる。
- 4 郷土の風土に対する理解や愛情を深め、優れた伝統の継承と新しい文化の創造につとめ、常に国際的な視野に立って、社会に寄与しようとする人間の育成をはかる。
- 5 望ましい教育環境の整備と充実につとめ、学校をはじめ、家庭や地域の教育力の向上をはかる。

## 平成16年度の努力目標

### 学習指導の円滑な実施

- 基礎学力フロンティア事業
- 学力向上支援事業の推進
- ボランティア・グループによる学習指導の充実
- 体験学習の推進

### 信頼と安全の学校づくり

- 学校評価制度の充実
- 学校評価システムの推進
- 地域こども安全運動の推進

### 文化の振興・文化財の保護

- 文化協会の活動支援
- 国指定史跡「勝瑞城跡」整備基本構想の策定

### 生涯スポーツの推進

- 地域総合型スポーツクラブの設立

### 幼児教育の推進

- 家庭教育の充実
- 保育所、幼稚園、児童館の連携

### 教育環境の整備

- 子ども読書活動の推進
- 学校施設の耐震補強

### 人権教育の推進

- 差別解消と人権が尊重される社会の実現



# 第20回参議院議員通常選挙

第20回参議院議員通常選挙が、次の日程で執行される予定です。

選挙期日・投票日

公示日

平成16年7月11日(日)

平成16年6月24日(木)

期日前投票・不在者投票開始日

平成16年6月25日(金)

## ○投票所が変わります。

今回の参議院議員選挙から、第4投票区の投票所が変わりますのでご注意ください。

変更前 藍住東中学校 体育館

変更後 藍住東中学校 柔剣道場

## ○郵便等による不在者投票が変わります。

公職選挙法の一部が改正され、郵便等による不在者投票について、その対象者が拡大されるとともに、「代理記載制度」が新たに創設されました。

## ①郵便等による不在者投票の対象者の拡大

今回の改正により、介護保険法上の要介護者で、介護保険の被保険者証に要介護状態区分が「要介護5」である者として記載されている方が、新たに郵便等による不在者投票をすることができるようになりました。

## ②郵便等による不在者投票における代理記載制度の創設



郵便等による不在者投票をすることができる選挙人で、自ら投票の記載をすることができない者として定められた次の(1)又は(2)に該当する方は、あらかじめ町の選挙管理委員会の委員長に届け出た者(選挙権を有する者に限る。)に投票に関する記載をさせることができるようになりました。

(1)身体障害福祉法上の身体障害者で、身体障害者手帳に上肢又は視覚の障害の程度が1級である者として記載されている者

(2)戦傷病者特別授護法上の戦傷病者で、戦傷病者手帳に上肢又は視覚の障害の程度が特別項症から第2項症である者として記載されている者

※詳細については、6月24日発行予定の「広報あいずみ選挙特別号」に掲載します。

お問い合わせは 選挙管理委員会 (☎637・3126) まで

# 川は 生きている

シリーズ⑦

## 下水道の話⑦



奥野矢上前第一分区公共下水道管渠布設工事はじまる

昨年度に引き続き、今年度も公共下水道事業の工事を着手する運びとなりました。

### 工事概要

1. 工事場所 藍住町奥野

(上図の太線の範囲)

2. 工事完了 平成16年9月21日

3. 総延長 757.6m

4. 管径 200mm

5. 工事方法 開削工法 150mm

また、今回の工事は、図で示しています工事区域のみなさまの敷地内に「公共ます」を設置する工事も同時に実施する予定となっています。そこで、工事の施工に先立ち、工事区域のみなさまを対象に、今回の詳しい工事の内容についてご説明をさせていただきますと考えています。詳細については、後日お知らせします。工事期間中は、町民のみなさまにご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力のほど、よろしく願います。

※下水道事業についてのお問い合わせ  
下水道課 (☎637・3123)



## 町内一斉清掃のお礼

「みんなの力で美しく住み良い町づくりを進めましょう」と5月23日に町内一斉清掃を実施したところ、各自治体・事業所から大勢の方が排水路・道路・公園の清掃に汗を流していただきました。おかげさまできれいになりました。ご協力ありがとうございました。

町生活環境課の調べでは、このたび清掃に従事いただいた方は、約7,000人になるとみえています。今後とも、美しく住み良い町づくりにご協力いただきますようお願いいたします。



### 水道メーター定期交換(無料)のお知らせ

藍住町水道課では、計量法の規定により設置してから8年を経過した水道メーターは、使用できないことになっておりますので、今年度交換対象の水道メーターについて、

平成16年6月中旬より随時交換の予定ですので、ご協力よろしくお願ひいたします。



#### ●交換対象メーター

平成8年度以前に設置されたメーター

#### ●交換期間

平成16年6月中旬、

平成16年10月下旬

交換業務は、藍住町水道工事店協同組合に委託して無料で実施いたします。

なお、ご不在の場合でも交換させていただきます。交換時間はメーターの口径により異なりますが、概ね5分、30分で交換できますので、その間の断水等につきましても、ご了承いただくとともに、ご協力よろしくお願ひいたします。

#### お問い合わせ

水道課(☎637・3131)

### 家庭用電気式生ごみ処理機・生ごみ処理容器購入補助金について

藍住町では、生ごみの減量化を図るため、家庭用電気式生ごみ処理機及び生ごみ処理容器(コンポスト)の購入に対する補助を行っています。購入を予定されている方は、ぜひ、補助制度をご活用ください。手続きに関するお問い合わせ先は、生活環境課までお願いします。(☎637・3116)

#### ◎家庭用電気式生ごみ処理機

処理機の種類 家庭用であれば、機種に指定はありません。

補助金額 2万円

[購入金額(消費税を含む)の1/2とし、上限を2万円とします。ただし、千円未満を切り捨てた額とします。]

※補助は、1世帯に1台限りです。

補助の条件 ①町内在住者で処理機を自宅で使うこと。

②町内の取り扱い店で購入すること。

※補助を受けるには、まず先に申請手続きをしてください。購入は、補助金の交付決定を受けてからになります。ご注意ください。

#### ◎生ごみ処理容器(コンポスト)

処理容器の種類 丸型・角型

価格・個人負担金 価格 6,300円(消費税込み)

(うち、個人負担金3,300円)

※補助は、1世帯に1年度につき1個です。また、価格は変更されることもあります。事前にご確認ください。

※生ごみ処理容器は、土を掘り下げて設置するため、設置する場所が必要です。

# 粗大ごみの受け入れを実施

## 家具と寝具類

とき 7月4日(日) 小雨決行  
午前8時～午後1時

(中止の時は町内放送にて連絡)

※午前8時から9時の間は渋滞が予想されますのでこの時間帯はできるだけ避けてください。

※次回は10月に実施する予定です。

### ところ 西クリーンステーション

#### 受け入れするもの

- 机・タンス・応接セット、
- ベッド・鏡台・カーペット、
- ふとん 等

右記以外の粗大ごみは受け入れ出来ません。その他の粗大ごみについてはパンフレット(藍住町のごみの分け方・出し方)にてご案内しております。

#### 受け入れできないもの

- 事業ごみ
- 商店・工場から出るごみ、
- 農業用廃ビニール・農機具等
- 危険物
- ガスボンベ、
- 石油類 等
- 建築廃材等



※事業系ごみや町外からの搬入防止のため、免許証などの提示をお願いいたしますので、ご了承ください。

※受け入れ日時以外は絶対に持ち込まないようにしてください。お問い合わせ

西クリーンステーション  
生活環境課  
(☎692・7411)  
(☎637・3116)

# ごみの分け方・出し方のお願い

## ごみの処理には多額の費用がかかります

ごみの処理をするためには、町民のみなさんの大事な税金が使われています。

ごみの出し方、分別など、ちょっとした工夫で処理費用が安くなります。

特に生ごみについては、水分を十分に切ってお出しください。

どうかもう一度、ごみの分け方・出し方をパンフレットやごみカレンダーで確認いただいで、ごみのリサイクルやごみの減量にご協力をお願いします。

## ごみ出しマナーを守りましょう(大切なのはごみを出す日と時間を守ること)

収集車が回ったあとや、指定日以外のごみ、出してはいけなごみを集積所に出した場合は、きちんと分別していてもそのままになり、袋がさけて散乱

するなど、付近の方にたいへん迷惑がかかります。ごみは決まった日に、決まった時間(午前8時30分まで)に出すようにしてください。

また、ペットボトルについては、学校、児童館などを利用しての拠点回収となっています。収集日当日の朝に回収箱を設置します。分別収集にご協力をお願いします。

## 西クリーンステーションでは、どんなごみでも処理できるわけではありません

西クリーンステーションは、燃やせるごみを焼却する施設です。

最近、花火等の危険物がごみとして出されていることがあります。危険物については、火災や事故の原因になる恐れがあるので、ごみとして出さないようお願いいたします。またスプレー缶については、必ず穴を空けて出してください。

西クリーンステーションのダイオキシン類の排ガス中の濃度について

ダイオキシン類の濃度	0.021ng-TEQ/m <sup>3</sup> N
ダイオキシン類対策特別措置法の規制基準	10ng-TEQ/m <sup>3</sup> N

ng(ナノグラム)の単位とは、10億分の1g(グラム)です。

西クリーンステーションの焼却施設については、規制基準の約500分の1の濃度です。

方、ごみカレンダー、ペットボトルの収集についてのパンフレットは役場生活環境課及び西クリーンステーションにあります。必要な方には送付します。生活環境課  
(☎637・3116)  
西クリーンステーション  
(☎692・7411)

### 児童手当現況届の提出

6月は児童手当現況届の提出時期となっています。この届は、引き続き手当が受けられるかどうかを審査する大切な届です。



もし、この届の提出がなければ、6月分以降の手当が受けられなくなる上、未提出のまま2年間が経過すると受給資格がなくなります。受給者の方は、必ず現況届を提出してください。

○提出日時

6月16日(木)・17日(木)・18日(金)

午前9時～午後5時

○提出先

藍住町役場1階町民ホール

○持参するもの

印鑑・年金加入証明書(国民年金に加入している方は不要)

#### 〈児童手当制度とは〉

児童手当は、6歳到達後最初の3月31日までの間にある児童(義務教育就学前の児童)を養育している方に支給されます。

第1子 5,000円(月額)

第2子 5,000円(月額)

第3子以降 10,000円(月額)

ただし、前年(1月から5月までの月分の手当てについては前々年)の所得が一定額以上の場合には、手当は支給されません。

お問い合わせ

福祉課(☎637・3114)

### 乳幼児医療費受給者証の更新

町では、0歳～3歳未満の乳幼児に医療費の助成をしています。

この助成を受けている方は、年に1度更新手続きが必要となります。(なお、3歳～6歳未満の乳幼児については入院のみ助成をしております。随時届出を受付しておりますので今回の届出は、必要ありません。)

今、お使いになっている受給者証の有効期限は、6月30日までですので忘れずに更新手続きをしてください。忘れますと、7月1日以降は使えなくなりますのでご注意ください。

○提出日時

6月16日(木)・17日(木)・18日(金)

午前9時～午後5時

○提出先(手続き場所)

藍住町役場1階町民ホール

○持参するもの

乳幼児医療費受給者証交付申請書  
印鑑・保険証

お問い合わせ

福祉課(☎637・3114)

### 善意銀行

3月30日、楠野智子様より亡ご主人様の香典返しの一部を町福祉のために

4月15日、平瀬富男様よりタオルをいただき、特別養護老人ホーム「藍寿苑」へお渡ししました  
温かいご芳志に心よりお礼申し上げます。



#### ◆国民年金の保険料免除制度

国民年金には、所得が少なく保険料を納付することが困難な場合に、本人の申請によって保険料の納付を免除する全額・半額免除制度があります。

7月(または申請月の前月)から翌年の6月までとなります。

○申請受付は

7月からの保険料免除は7月からの受付になります。

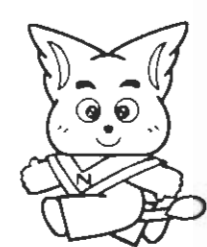
○申請免除の対象となる方は

所得の要件(本人だけでなく、配偶者・世帯主のそれぞれの前年の所得)があります。

○特例的な事由(災害や失業)による場合

(要件があり、事実を明らかにできる書類の添付が必要になります)

失業の場合は、雇用保険の「受給資格者証」または「離職票」の写し等を添付してください。



#### ◆あなたは何号被保険者?

日本国内にお住まいの20歳以上60歳未満の方は、国民年金に加入することになっています。あなたやご家族の方は、次のどの被保険者に該当しますか?

20歳以上の学生、自営業・農林漁業者、自由業またはその配偶者など  
↓ 第1号被保険者

厚生年金保険や共済組合保険に加入している会社員、公務員など  
↓ 第2号被保険者

第2号被保険者に扶養されている配偶者  
↓ 第3号被保険者

#### 〈加入の手続〉

○第1号被保険者の届出は、役場住民課窓口で

○第3号被保険者の届出は、配偶者(第2号被保険者)の勤務先を通じて行います

国民年金のお問い合わせ  
徳島北社会保険事務所  
(☎652・2800)  
住民課国民年金係  
(☎637・3112)

# 「補導センター」って何？

板野西部青少年補導センターは、

昭和54年4月に吉野町・上板町・板野町・藍住町の4町が合同で「青少年の健全育成」を目的に設立しました。

主管部局は

板野町長を管理者に、他の3町長が副管理者として収入役で構成されています。

センター議会は

各町の町議会8名の代表により構成されています。

運営協議会は

4町の町部局、教育長や板野警察署・管内各学校・PTAなど各種関係機関の代表者で構成され補導センターの運営に関し意見をいただきます。

補導員さんは

各町の地域の方や各学校の教員がボランティアで活動してくれています。現在管内では165名の方が「青少年の健全な成長」や「安全な生活」を願って、街頭補導・夜間補導に熱心に参加いただいています。

センターのある場所は

板野町役場南隣にある「板野町民センター」内（2階）です。

センター職員は

所長・副所長・指導主事・主査・少年補導職員（2名）の6名です。

主な活動としては

① 補導・声かけ・青少年問題に関する相談活動

② 広報活動や管内のバトロール活動による危機管理意識の高揚

③ 青少年健全育成に関する活動など

今、補導センターは、多くの方々のご協力のもと、青少年の健全育成に向けてさまざまな活動を行っています。でも、それだけではすべての課題が解決するわけではありません。何よりも、地域や家庭のみなさんの子どもたちに対する「熱い思い」が大切であると思います。

「教育」は「共育」です。家庭や学校・地域が共に連携し、未来を担う子どもたちを温かい「こころ」で包み導き、育てていくことが大切であると思います。補導センターがその要の役割を果たせればと思います。



板野西部青少年補導センター

(☎672・3454)

相談電話 (☎672・5567)

# 今月の納税

# 町県民税◎&A

6月は町県民税（1期）と国民健康保険税（2期）の納付月です。

納期限は、6月25日です。

納め忘れないよう注意しましょう。

口座振替をご利用の方は、前日までに

口座へご入金ください。

税金に関するお問い合わせは

税務課 (☎637・3117)

(☎637・3118)

# あいずみ歌壇

雨の日の家族総出の山植え終えジグソーパズル片としている

岡田 博子

ふる里のお米の国に風吹いて水光りおり早苗の田圃

四宮 千代

桑の実を摘みて幼はなつかしき味を持ち来る梅雨の晴れ間に

木元 由美

りんとして生き抜く義母の後肩ゆかた通して寂しさの見ゆ

三原 光代

買うときに見くらべる習慣の恥かしきスーパーに並ぶ小松菜百円

青木みどり

去年接ぎしバラの一枝に花つきぬうす紅色の大輪の花

山本 藍香

さわやかな五月の風をまといつつ森林公園めぐる、日

高橋 ゆり

テーブルに馬鈴薯の花、茎を活けてひとりのコーヒータイム

水野 綾

# 「人権教育のための国連10年」 藍住町行動計画

## 町長のあいさつ

本町におきましては、すべての人の人権が尊重され、擁護される社会を築くため、人権を基盤とした諸施策を推進するとともに、同和問題をはじめとしたさまざまな人権問題の解決に向けて、積極的に取り組んでまいりました。しかし、依然多くの課題をかかえており、特に最近ではインターネットによる差別事件や児童虐待などが多発しています。これらの人権に関する諸問題に対して、広く人権全般を視野に入れたあらゆる差別の解消と人権が尊重される平和な社会づくりへの取組を行うことが求められています。こうしたなか、国際連合は、1995年（平成7年）から2004年（平成16年）までを「人権教育のための国連10年」と定め、「人権という普遍的文化を世界中に築く取組」を提唱しました。そして、1997年（平成9年）7月には、わが国においても国内行動計画が策定され、その推進に当たっては各地方公共団体においても国内行動計画の趣旨に沿った自主的な取組を展開するため、1999年（平成10年）3月には、徳島県行動計画が策定されました。

本町におきましても「人権教育のための国連10年」藍住町行動計画を策定し、この行動計画に基づき、同和問題をはじめ、女性、子ども、高齢者、障害者、外国人、HIV感染者等のさまざまな人権問題の解決に向けての施策を実施しておりますので、住民の皆様におかれましても人権が互いに尊重され差別のない社会を築くためにご協力をご支援をお願いいたします。

なお、平成15年度実施報告を掲載いたしておりますのでご覧頂き、より一層のご理解を賜りますようお願いいたします。



## 「人権教育のための国連10年」藍住町行動計画に基づく 平成16年度 計画書

年 月	対象者	場 所	内 容
平成16年 5月	町 民	町 民 会 館	人権啓発講演会 映画「風の舞」
平成16年 6月	企 業	町民シアター	企業の人権推進員の人権教育講習会
平成16年 6月	町職員	町民シアター	人権・同和問題解決のための行政職員研修
平成16年 9月～2月	町 民	町民シアター	人権・同和問題解決のための人権講座の開設
平成16年 9月～11月	町 民	全 町	さまざまな人権問題解決に向けた地区懇談会の実施
平成16年10月	町 民	町民シアター	人権問題講演会の開催
平成16年12月	町 民	町民シアター	人権啓発のポスター展示や講演会の開催 人権週間
平成17年 1月	高齢者	町 民 会 館	シルバー大学人権講座
平成16年 4月～	町 民		町広報紙に小学生の人権標語の掲載
平成16年 4月～	町 民		町広報紙に「守れ人権・許すな差別」をシリーズで掲載
平成16年12月	町 民		人権啓発のリーフレット配布



「人権教育のための国連10年」藍住町行動計画に基づく  
平成15年度 実施報告書

年月日	人権 同和	女性	子ども	高齢者	障害者	外国人	様々な 人権	対象者	参加 人員	内 容
9月24日	○							町 民	157名	人権啓発講演会 講師 金昂先(キムミョウソン)氏 演題「わたしの見た日本社会」
年 6 回	○							町 民	23名	住民・町P連・企業より募集し、人権・同和問題解決のための人権講座の開催
12月5日	○							町 民	185名	人権啓発講演会 講師 辻本一英氏 演題「春よ来い～箱廻し三番叟・えびす舞に思いをのせて」
8月26日	○							企 業	45名	企業訪問し「企業内人権同和教育」の研修会を開催し啓発推進を図った
5月23日		○						町 民	188名	人権啓発講演会 講師 井坂直江氏 演題「ある女性の生き方」子育てと差別のはざまの中で
年 5 回		○						町 民	20名	NPO活動による男女共同参画社会づくり講座の開催
随 時		○						町 民	全 戸	啓発用パンフレットに「男女共同参画」を記載し配布
年 間			○					児 童		昼間、保護者が家庭にいない児童の学童保育を実施し、放課後における児童の健全育成を目指した。
随 時			○					子 ども		虐待、要保護児童など子どもの権利侵害を早期に発見し、教育委員会やその他必要と思われる関係機関との検討会議をその都度開き対応している。
年 間			○					子 ども		生徒がかかえているいじめ・なやみの相談のため、専任の指導員を置いてカウンセリング等の対応をした。
随 時				○				高齢者		町内の地区社協活動の中で、小・中・高校生のボランティア活動をとおりて地域ぐるみで高齢者や障害者とともに社会福祉の啓発・教育を進めた。
毎 月				○				高齢者		基幹型支援センター、地域型支援センターの職員が集まり、要支援者に対する処遇等について研修を実施し資質の向上を図った。
毎 月				○				高齢者		毎月各地区の憩の家で健康チェックや体力づくり・レクリエーションを実施し要介護予防に努めている。
平成15年 10月					○			障害者		町内の身体障害者が集い、一般・中高生ボランティアや体育指導員等の協力により「障害者ふれあいスポーツ大会」を開催した。
継 続					○			障害者		障害者が労働に対する喜びを感じ、社会復帰に希望がもてるよう喫茶「ステップ」等作業所への支援を実施
平成15年 11月							○	生 徒		藍住中学校・東中学校の全校生徒を対象に、「性とエイズ」についての講演会を開催
平成15年 12月							○	町 民	全 戸	町内全戸に、人権啓発のリーフレットを配布
平成16年 3月							○	町 民	全 戸	HIVについて正しい理解を求めため、感染症に関するパンフレットの配布
年 間							○	町 民	全 戸	広報「あいずみ」に「守れ人権、ゆるすな差別」の人権啓発をシリーズで掲載
随 時							○	行政職員	363名	同和問題をはじめとする人権問題の解決に向けた取り組み体制を整備するとともに、住民に対する啓発の推進者となれる職員養成
毎月 2回							○	町 民		毎月第2・第4月曜日に法務局・人権擁護委員による人権相談の実施



藍住町のスローガン

## 守れ人権許すな差別

## 生きるってな～に

～ハンセン病を考える～

南国の澄み切った空の下、K君はいた。右手が不自由で、著も掴めない。頬に傷があり、ちよつと変わっていた。「やいおばけ!」「気持ちわるい」いつもいじめられ、教室の片隅で震えていた。先生でさえも時折遠巻きに見ていた。「私も子ども心にK君に対して違和感を持つていた事も事実だが、それでも隣組で小さい頃から遊んだ友だちだったからかばいあい、登下校も一緒だった。しばらくしてから、K君の姿が教室からいなくなつた。心配した私達はK君の自宅を訪ねたが、家族の誰もがその行き先を教えてくれなかった。

## 人権標語

藍住北小学校生徒作品

- |         |        |       |    |    |    |
|---------|--------|-------|----|----|----|
| 思いやり    | 人との会話  | 大切に   | 6年 | 濱  | 美咲 |
| 捨てたくないな | 差別で自分の | 心まで   | 6年 | 松下 | 愛美 |
| 差別なく    | 笑顔いっぱい | すてきな  | 6年 | 岡本 | 亜美 |
| 思いやる    | 心があれば  | みんな笑顔 | 6年 | 石川 | 千夏 |
| 差別なし    | みんなが笑顔 | よい世界  | 6年 | 豊田 | 知里 |

後に担任から「K君は病気で入院している」と教えられた。「ただし『らい』という病気なので面会はできない。」その時はじめて『らい病』という言葉を知った。それから2、3日してから臨時休校となり、一斉消毒された。私達も全員検査、注射をされた。勿論なぜ一斉消毒なのか、注射されるのかその理由など知る由もなかった。

「ねーお母さん、『らい病』ってどんな病気なの?」母の顔が一瞬変わった。しかし、すぐに『らい病は人に移る病気だといわれているけど、本当はそんな』に悪い病気ではないんだよ」「じゃーK君に会いに行ってもいいの?」母はしばらく黙っていたが「そのうちにね」とぼつりといつた。

時は流れ、K君の事は忘れていた。高校生になり、文化活動をするようになった。高文祭のなかで『らい病』を研究することになった。「らい病はそんなに怖い病気ではないのに国の偏見から隔離されて、寂しい思いをしている。訪ねてあげなさい」と母に諭され、有志を募って年数回元患者との交流を行うようになった。勿論K君にも会える、と楽しみにしていた。が残念ながらK君には再会する事はなかった。

沖縄歴史研究会 代表 宮城 輝彦

# 情報now

## 町の掲示板

### じゃが芋収穫祭

親子会連合会恒例のじゃが芋収穫祭を次のとおり実施しますので、ふるって参加ください。

日時 6月19日(土) 午前9時より

(雨天の場合、翌20日(日))

場所 親子会連合会体験農場

(近藤外科内科のななめ前)

対象 町内小学校児童

参加費 会員は無料

会員以外の子供は100円

主催 藍住町親子会連合会

お問い合わせ 教育委員会

(☎637・3128)

※親子会・会員(個人でも登録できます)を募集します。

登録料 200円(安全会費を含む)

### 健康かるたの標語を募集します!

健康について楽しく勉強しながら遊べる健康かるたを作成しますので、次のとおり、読み札になる標語を募集します。

内容 健康に関する標語

(食生活、運動、休養など)

「あ」から「ん」までどれでも

対象 小学生、中学生

応募方法

健康づくりに関する標語、氏名、学校名、学年、住所、電話番号をお書きのうえ、はがきまたはFAXで保健センターまでご応募ください。

応募締切 6月30日(木)

応募先 保健センター

(藍住町奥野字矢上前32の1)

☎637・3158

※採用された作品については、広報でお知らせします。

※健康かるた

は、健康づくりに関する

行事において、随時

使用していきたいと考

えたいと考えています。

主催 食生活改善推進協議会

健康づくりの会「藍愛グループ」



## がんばれ健康づくり

### がんと心のケアについて

がんは、医療の進展により、「不治の病」から「治る病気」あるいは長期的にコントロール可能な慢性疾患になってきました。

がんの患者数は全国で約300万人といわれ、その家族や友人を含めると、約1000万人の人ががんと闘っていると推測されます。

そこで、患者さんや家族の心の安定と生活の質に焦点を当てたケアが重要視されるようになってきました。

最近では、医師から十分な情報提供がされ、患者さんが治療方針を理解し、納得した上で同意する「インフォームドコンセント」が浸透してきています。しかしその一方では、患者さんには、大きな衝撃を乗り越えるための支援が必要になります。

患者さんのために必要な支援として、家族や友人の方は、次のようなことを参考にその人にあった方法を見つけてみてください。

○患者さんが家族や友人、担当医などに不安な気持ちを打ち明けることができる。



○安易な励ましでなく、患者さんについても耳を傾けられるよう寄り添ってあげる。

○診断や治療などの情報を提供するという「知識の援助」も大切。

○担当医には、できれば気兼ねなく相談したり説明を求めたりできるような信頼関係を築いておく。

○必要なら心の専門家に助けを求めること。「助けを求めるのは心の弱さではなく、本人や家族のためにも必要な勇気と考えよう」



町では、8月から各種検診を実施します。日頃からご自分の健康管理に高い関心をもち、家族みんなが元気に毎日過ごすことができるよう、この機会を活用なさってください。

**心配ごと相談所カレンダー**

6月

日	月	火	水	木	金	土
13	14	15 一般相談	16	17	18 税金相談	19
20	21 行政相談	22	23	24 交通相談	25 教育相談	26
27	28 人権相談	29	30			

7月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5 行政相談	6 一般相談	7	8 法律相談	9	10
11	12 人権相談	13	14	15	16 税金相談	17
18	19	20 一般相談	21	22 交通相談	23 教育相談	24
25	26 人権相談	27	28	29	30	31

※法律相談については完全予約制となっております。  
 ※相談は無料・秘密厳守です。  
 ●場所 藍住町福祉センター1階相談室 ▷保健相談(毎週月曜日)…「保健センター」、▷介護相談(随時受付)…「藍寿苑」・「節」、▷年金相談(随時受付)…「役場住民課」  
 ●時間 入庫。行政相談は午後1時半～3時半。その他は午後1時～3時  
 ●相談センター専用電話 ☎692・6222

**いきいきサロンのご案内**

地域のみなさまが健康で活力ある生活を送れるよう、健康チェックや健康体操、お話、レクリエーション等の内容で、各地区老人憩の家で開催しますので、お気軽にご参加ください。

6月18日(金)

午前9時30分～11時30分 住吉老人憩の家  
 午後1時30分～3時30分 富吉老人憩の家

6月23日(水)

午前9時30分～11時30分 江ノ口老人ルーム  
 午後1時30分～3時30分 東中富老人憩の家

7月2日(金)

午前9時30分～11時30分 徳命老人憩の家  
 午後1時30分～3時30分 東部老人憩の家

7月14日(水)

午前9時30分～11時30分 笠木老人憩の家  
 午後1時30分～3時30分 西部老人憩の家

お問い合わせ 基幹型在宅介護支援センター  
 ☎637・3167

※いきいきサロンの企画運営等、協力していただける方を募集しています。最寄りの会場にお立ち寄りください。

**こころの相談窓口**

- 精神的な病気の相談・就労相談・家族の相談など  
 地域生活支援センター虹の里 ☎692・2312
- 精神障害者の家族会・作業所について  
 すみれ・あいずみ作業所 ☎693・0032
- こころの病気・ストレス・悩みなど  
 藍住町保健センター ☎692・6658

**健康づくり応援団**

藍住町食生活改善推進協議会  
 健康づくりの会「藍愛グループ」

★おすすめの一品料理  
**奈良和え**

《作り方》

- ① にんじん・だいこん・きゅうりは短冊切り、れんこんはいちよう切り、干しいたけはもどして千切りにする。
- ② だいこん・きゅうりは塩をふってしんなりさせる。れんこんはゆでる。
- ③ 油揚げは油抜きをして千切りにする。
- ④ 干しいたけは砂糖としょうゆで煮しておく。
- ⑤ 薄焼き卵は千切りにする。
- ⑥ 酢をあわせ、材料をあわせる。

にんじんは生で、いためて、ゆでて、揚げて、煮て、とあらゆる調理法に合う野菜です。緑黄色野菜の中でも特にカロチンが多く含まれ、油で調理すれば、より吸収が高められます。



材 料(5人分)	
にんじん	100g
だいこん	150g
れんこん	100g
干しいたけ	3枚
きゅうり	50g
油揚げ	1.5枚
薄焼き卵	1個分
砂糖	大さじ2
酢	75cc
しょうゆ	大さじ1½
だし汁	大さじ2½

1人分 栄養価	エネルギー	タンパク質	脂質	カルシウム	塩分
	88kcal	3.6g	3.1g	44mg	0.9g



**第28回全国育樹祭  
参加者募集**



徳島県では、10月24日(日)に神山町森林公園において、「広げよう青い地球に緑の大地」を大会テーマに第28回全国育樹祭を開催します。

森林は、木材などの供給はもとより国土の保全や水源のかん養など、人間が社会生活を営む中で、このうえない恵みとやすらぎをもたらしてくれます。このような、大切な森林の恵みに感謝し、21世紀を担う子どもたちに守り育てて引き継ぐためには、それぞれの地域にふさわしい豊かな森林(もり)づくりを県民参加により展開する必要があります。参加を希望される方は応募用紙、FAXまたはe-mailにより必要事項を記入し事務局までご応募ください。

**お問い合わせ・応募先**

第28回全国育樹祭実行委員会事務局  
(☎621・2460 ☎621・2894)

e-mail ikujusai@mail.pref.tokushima.lg.jp

※応募用紙は藍住町役場1階ロビー、2階建設産業課、図書館にも置いてあります。

**町営住宅補充入居者募集**

**募集住宅**

○敷地団地 3階2戸・5階1戸  
(エレベーター無し)

※希望者が多い場合抽選になります。

**入居条件**

同居親族があり、法に定める基準以下の所得で、住宅に困窮している明らかに理由があり町税等の滞納のない世帯

**受付場所** 藍住町役場生活環境課

**受付期間** 6月15日(火)～6月28日(明)

**受付時間** 午前9時～正午  
午後1時～午後5時

※申し込み、その他問い合わせについては、生活環境課住宅係(☎637・3116)まで

**「交通遺児育英会  
奨学生募集」**

**奨学生募集**

「交通遺児育英会」では、保護者等が道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害のために働けず、経済的に修学が困難な高等学校以上の生徒・学生に奨学金を貸与しています。

**※申込先**

（助交通遺児育英会）

☎03・3556・0773（直通）

☎0120・521286

（フリーダイヤル）

応募書類の申込は、ホームページから可能です。

ホームページアドレス

<http://www.kotsuiki.com>

**国保人間ドックで年に一度の健康チェック**

国保保健事業では、被保険者の方の健康保持増進のため「日帰り人間ドック」を実施します。「定期的な検診による健康管理」に努めましょう。

**対象者**

平成16年4月1日現在の年齢が35歳以上の方で、受診日当日に藍住町国民健康保険被保険者の資格を有する方  
※原則として国民健康保険税を完納している世帯の被保険者に限る

**自己負担金** 1人 11,000円

※検査費用37,580円のうち7割相当額の26,580円を助成します。

なお、希望者については実費で追加検診を受けることができます。

**申し込み期間** 6月7日(月)～6月18日(金)

**持参するもの**

国民健康保険被保険者証・印鑑

**申し込み先** 保健衛生課

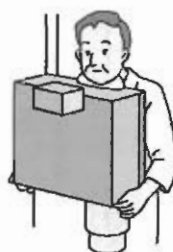
※JA板野郡藍園支所・住吉支所での受付は行いません

**お問い合わせ**

保健衛生課 (☎637・3115)

**受診日**

委託機関	受診日
徳島県厚生農業協同組合連合会 農村健康管理センター	8/25(水)、26(木)、27(金) (各日30名 計90名)
町内医療機関 安芸内科 内科クリニック・オクムラ 香川内科 清水内科 鶴岡内科胃腸科 浜病院 大久保内科 近藤外科・内科 森本クリニック (婦人科検診) 秦産婦人科内科 中山産婦人科	7/1(木) ～ 7/31(土) (日・祝日を除く)



## 平成16年度情報技術(IT)講習会の受講生の募集

県のIT講習講師派遣事業を受けて次の講習会を実施します。

**受講資格** 町内在住の20歳以上の方

番号	曜日	コース	時間	開催日	時間内容
1	月曜日	基礎	9:00～12:00	7/5・12・26・8/2	3時間×4回
2	木曜日	活用	9:00～12:00	7/8・15・22・29	3時間×4回

**受講内容**

基礎コース	初心者を対象にしたIT基礎技能講習。パソコンの基本操作、文書作成、インターネットの利用、電子メールの送受信。 合計12時間
活用コース	基礎コース修了者程度を対象にした、ウィンドウズやインターネット、電子メールなどの一歩進んだ活用術講習。 合計12時間

**定員** 各10名(応募者が極端に少ないコースは開催しないことがありますのでご了承ください。)

**受講料** 無料

**教材費** テキスト・フロッピー代 (1,000円)

**受講場所** 藍住町コミュニティセンター情報プラザ (合同庁舎4階)

**申込期間** 6月15日(火)～各コース定員になりしだい締め切ります。

**申込時間** 午前9時～午後5時

**申込場所** 藍住町教育委員会

※電話で受付します。(☎637・3128) [教育委員会]

※在住者対象に実施している事業なので、在住者以外の方はご遠慮ください。

※在住者以外で受講希望の方は、住所地の市町村教育委員会等にお尋ねください。

**お問い合わせ** 教育委員会 (☎637・3128)



## 「母子福祉センター就業支援講習会のお知らせ」

助徳島県母子寡婦福祉連合会では、母子家庭や寡婦の方の自立と生活の安定を図るため、就業支援講習会を開催しています。参加希望の方は、御連絡下さい。

**講習内容**

- 経理講習(簿記3級)
- パソコン講習  
(ワード・エクセル・日商検定対策)
- 洋裁基礎講習(製図から縫製まで)

**受講対象者**

- 母子家庭の母または寡婦

**講習場所**

- 徳島県立母子福祉センター

**受講料** 無料

(テキスト代・材料代は自己負担)

**開催日** 7月から随時

**お問合せ及び申込先**

助徳島県母子寡婦福祉連合会

(☎654・7418)

## “中・高年対象ワード”講座

中高年の方を対象にワープロソフト“ワード”講座を募集します。

**受講資格** 町内在住及び在勤者で55歳以上の方

**受講期間** 7月～9月(20回講座)

○中高年対象ワード講座 毎週水・金曜日 午後1時30分～3時

**内容** ウィンドウズの基本操作(基本のマウス操作から実施します)文章の作成、印刷、書式変更、罫線をつかった表の作成、終了証書の作成。

**定員** 各10名

**受講料** 15,000円

**教材費** テキスト・フロッピー代等(1,900円程度)

**場所** 藍住町コミュニティセンター 情報プラザ

**申込期間** 6月15日(火)～23日(水) 午前9時～午後5時

**申込場所** 藍住町教育委員会

藍住町コミュニティセンター事務所

※電話で受け付けします

※定員を超過した場合は、初めての方を優先的に抽選します

※応募者が極端に少ない講座は開設出来ないことがありますので、ご了承ください

**抽選日** 6月24日(木) 午前10時～

**抽選場所** 藍住町コミュニティセンター研修室

※受講決定者のみ文書にて、6月28日(明)までに通知いたします。

**お問い合わせ** 教育委員会 (☎637・3128)

藍住町コミュニティセンター (☎637・3130)

## 町立図書館

## 〈新刊案内〉

## ■一般書

○あなたを狙う詐欺の手口77

(山下勝也著・すばる舎)

○お茶を食べる。

(大橋玲子著・実業之日本社)

○カルロス・ゴーンが語る「5つの革命」

(長谷川洋三著・講談社)

○萬田久子の感じる着物

(萬田久子著・講談社)

○元氣

(五木寛之著・幻冬舎)

## ■児童書

○はみがししゃっしやかしや

(浅野なみ著・PHP研究所)

○ママがいつちやった

(ルネ・ギシュ著・おすなろ書房)

○理科室から生まれたノーベル賞

(国松俊英著・岩崎書店)

○つるばら村の家具屋さん

(茂市久美子著・講談社)

○梅沢由香里の囲碁入門 1、5

(梅沢由香里著・河出書房新社)

※この他にも多数の  
新刊本があります  
ので、ご利用くだ  
さい。

## 読書会の案内

井隅読書会では毎月図書館で読書会をおこなっています。興味のある方は是非ご参加ください。

日時 6月17日(木)

午前10時～11時30分

場所 藍住町立図書館会議室

5月の課題図書は「蹴りたい背中 綿矢りさ著」「蛇にピアス 金原ひとみ著」  
話題の芥川賞受賞作を話し合います。  
〔課題図書等詳しいことは図書館まで〕

(☎692・0070)

みんなあつまれ！  
夏はキャンプだ！

親子会連合会恒例のキャンプを今年は自然体験ができる場所に移し、実施しますので、親子または友だちと一緒に堪能しませんか。

日時 7月17日(土)～18日(日)

場所 鳴門ウチノ海総合公園

対象 小学4年生～6年生

費用 1,500円

(親子会会員は1,000円)

保護者 2,000円

定員 20名(先着順・会員優先)

締切 6月30日(水)

説明会 7月10日(土) 午後2時

みどりの広場管理棟 2階

申込み 単位親子会、または教育委員会

主催 藍住町親子会連合会事務局

(教育委員会内) ☎637・3128

## 農業用廃びニール処理について

今年の農業用廃びニール(化学肥料の袋を含む)処理日程等が決まりましたので、お知らせします。

処理地区 住吉

日時 6月19日(土)・20日(日)(雨天決行)

午前7時30分～午後4時

処理地区 藍園

日時 6月26日(土)・27日(日)(雨天決行)

午前7時30分～午後4時

\*26日 午前 徳命地区 午後 奥野地区

\*27日 午前 中富・富吉 午後 全地区

場所 藍住西小学校 西側サブグラウンド

料金 1kg当たり 31・5円

1ト当たり 3万1,500円

※なお、西クリーンステーションで積載廃びニールの重量を測定します。

## 注意事項

- 搬入時間を厳守する
- 塩ビと酢ビは分けて搬入する
- 塩ビと酢ビ以外は引き取りません
- 過剰積載は絶対しない
- 現場では係員の指示に従い、原則として荷は自分で降ろす

☆右の注意事項に従わない場合、引き取りを拒否する場合があります。

## 罰則規定

不法投棄をした場合は、三年以下の懲役または、一千万円(野焼きの場合は三百万円)以下の罰金またはこの併科となっています。

## お問い合わせ

板野郡農業用廃プラスチック協議会 藍住町支部

J A 板野郡東部管農センター

(☎693・1566)

広報あいずみは、新聞折り込み・郵送でお届けしています。

もし、ご近所で未届けのお宅がありましたら役場企画調整課(☎637・3124)までお知らせください。



## まちの情報は

広報あいずみ 毎月15日新聞折り込みで  
A1テレビ 1日6回(A1タウン情報)  
町政だより 毎月第1・3木曜日徳島新聞に掲載  
ホームページ URL <http://www.town.aizumi.tokushima.jp>  
E-mail [aizumi@town.aizumi.tokushima.jp](mailto:aizumi@town.aizumi.tokushima.jp)  
フレッシュタウン 毎月第1・3木曜日 午前9時40分頃～  
(ラジオ) エフエム徳島80・7メガヘルツ

## 町民のみなさんから

### ひだまり 10周年祭

福祉センター3階「ひだまり」もおかげさまで10周年を迎えることができました。それを記念しまして、応援してくださっているみなさまに感謝の気持ちと、また、これからも地域の人たちとより一層の交流を深めるために、「10周年祭」を次のように開催する運びとなりました。多数の方のおいでをお待ちしております。

日時 6月23日(水) 午前10時～午後3時

場所 藍住町合同庁舎6階「ステップ」  
藍住町合同庁舎駐車場北「町民広場」

(雨天の場合「福祉センター」)

内容 コーヒー・ジュース・たこ焼き・焼きそば・藍染め製品等  
ステップにてお飲物オール100円

#### その他の共同出店

鳴門授産センター(すずむし他)

精神障害者小規模作業所「あわっこ」(クッキー・ケーキ他)

土成地域共同作業所「スマイル」(手作りもろみのもと・手芸用品他)

板野共同作業所「あせび」(手作り壁飾り・花かご他)

※お車で来られる方は、来庁者の迷惑にならないよう福祉センター周辺及び藍翠苑前に駐車するようお願い申し上げます。

主催 藍住町小規模通所作業所「ひだまり」



### 高齢者パソコン受講生募集

目的 高齢者の雇用機会の確保と技能習得のため

内容 パソコン初級

受講資格 藍住町在住で概ね60歳代前半で全課程受講できる方ではじめての方

受講日程 7月1日(木)～7月15日(水) 10日間  
午前9時～午後1時

受講場所 四国進学会藍住東校

受講料 無料(テキスト代も無料)

募集人員 20名(申込多数の場合は抽選により決定)  
※受講決定者のみ6月28日までに文書にて通知します

申込期間 6月15日(火)～6月21日(日)

申込場所 社藍住町シルバー人材センター  
(☎692・1830)

### 板野東部・ファミリーサポートセンター 交流会のご案内

日時 7月3日(土) 午前9時30分～11時

場所 藍住町勤労女性センター 2階アリーナ

内容 親子ふれあいあそび

※準備の都合上、参加人数を6月25日までに連絡してください。

板野東部・ファミリーサポートセンター  
(☎693・3033 ☎693・3034)

### 花づくりボランティア 「花友会」よりお願い

花づくりボランティア「花友会」では、花のあるまちづくりに取り組んでいます。

昨年度より、体育センター前、正法寺川側面の花作りに奮闘中です。この正法寺川側面に植える水仙の球根をご提供いただける方を探しています。種類、大きさ、数量はといたしませんので、ご提供頂ける方は、藍住町教育委員会までお持ちくださいますようお願いいたします。

また、こんな私たちと共に活動して下さる方を募集しています。

作業日 毎月第2土曜日の午前中その他  
活動内容 美化作業を中心に花壇づくり・視察研修・ガーデニング教室等

申込・お問い合わせ

花友会事務局・教育委員会社会教育課  
(☎637・3128)





藍住ストレッチ体操&ニュースポーツ

日時 6月28日(月) 午後7時30分～午後9時  
場所 体育センター(勤労者体育センター)  
内容 ストレッチ体操  
ラージボール・シャッフルボード

参加料 無料

※小さい子どもからお年寄りまで楽しめます。

※個人参加でもOK

主催 藍住町教育委員会

藍住町体育指導委員会

フットサル大会参加チーム募集

日時 7月4日(日) 午前9時

場所 体育センター(勤労者体育センター)  
参加資格 藍住町に在住・在勤の16歳以上の男子又は女子で構成したチーム(混成可)

藍住町の小学校に通う4年生以上の男子

又は女子で構成したチーム(混成可)

※登録選手数は12名までとする。

参加費 無料

申込締切 6月25日(金)

申込先 藍住町教育委員会(☎637・3128)

主催 藍住町体育協会・藍住町サッカー協会

体育センター利用申請について

平成16年7月1日以降の申請については、教育委員会にて申請してください。

申請場所 教育委員会

申請時間 業務時間内(土日祝祭日を除く)

午前8時30分～午後5時15分

町民のみなさんから

産直市開催

藍住町新作物研究会が今年で3回目となる産地直売市を2日間行います。

日時 7月3日(土)・7月10日(土)の2日間  
午前8時～正午

場所 みどりの広場管理棟付近

作物 ミニチンゲンサイ・ミニ大根・ゴーヤー等  
約20種類

新作物研究会では一昨年はゴーヤー、昨年はミニ大根(スティックサラダ)が試作され、今年も順調に育っております。今年もミニチンゲンサイを新作物として栽培しております。また、特別企画として金魚すくいを行いますので、ぜひお越しください。

※完売した時点で閉店しますのでお早めにお越しください。



▲昨年の産直市の様子

障害者生活支援センター凌雲

◎重度身体障害者移動支援事業

町内にお住まいの重度の身体障害者の方で、バスやタクシーなど一般の交通機関を利用することが困難な方が、気軽に外出・社会参加ができるよう、移送車両(リフト付車両)を使って送迎サービスをしています。

ご利用についての詳しい内容は町社会福祉協議会及び障害者生活支援センター凌雲にお問い合わせください。

◎手話通訳者設置事業

町内にお住まいの聴覚に障害がある方が、役場などの公的機関への相談や各種行事に参加される場合など、無料で手話通訳者を派遣します。

ご利用についての詳しい内容は町社会福祉協議会及び障害者生活支援センター凌雲にお問い合わせください。

お問い合わせ・申し込み先 社会福祉法人 凌雲福祉会 障害者生活支援センター凌雲(担当 阿部 薫)  
藍住町矢上字安任56-5 (☎693・1117 ☎692・6776)  
e-mail k-abe@selp-harmony.com  
藍住町社会福祉協議会 (☎692・9951)

## 藍住西ファイターズ

鴨島町県民運動場で開催されました第19回スポーツ少年団軟式野球交流大会は、4月17日より県内32チームが参加し、3日間の日程で試合が行われました。4月24日の決勝戦では藍住西ファイターズが接戦を制し見事優勝いたしました。これからも団員一同力を合わせて頑張っていきたいと思っております。藍住西ファイターズでは団員を募集しています。



## 藍住西イレブン

4月18日、25日に開催されました第23回花水木杯サッカー大会において、藍住西イレブンがAリーグで準優勝、Bリーグ（5年生以下）で優勝に輝きました。逆転勝ちやPK戦による勝利など、両チームとも苦しい戦いもありましたが、全員がひたむきに頑張る粘り強いプレーをした結果だといえるでしょう。

藍住西イレブンでは、団員を募集しています。興味のある人はいつでも見学に来てください。（練習日 月・木・土 午後5時30分～午後7時 場 所 藍住西小グラウンド）



Aリーグ



Bリーグ

## 藍住フェニックス

### 第4回寒川杯女子優勝・男子準優勝

第4回寒川杯ミニバスケットボール大会（鳴板大会）が5月16日、鳴門第一小学校で開催されました。藍住フェニックスは、見事練習の成果を発揮し、女子が優勝、男子が準優勝という好成績を収めました。

これから夏の県大会に向けてチーム全員が一丸となり、さらに頑張っていきたいと思っています。なお、団員も募集していますので気軽に見学に来てください。

練習日 月・木 17:45～20:00 西小体育館  
土・日 9:00～12:00 西小体育館

（第2土・第4日を除く）



## 藍住北サッカー

第7回中西部カップ少年サッカー大会が4月24日、25日に鴨島県民グラウンドで開催され、Aチーム（6～4年生）が見事、第3位入賞を果たしました。新年度になって初めての大会で幸先良く結果を出すことができました。4月から、たくさんの体験部員が練習に参加しています。みなさんも練習を見学に来てサッカーを楽しんでみませんか？

藍住北サッカーでは団員を募集しております。



### 藍住南タイガース優勝!

第37回徳島県少年野球連盟羽ノ浦大会が4月18日、24日、25日の3日間、県内外52チームの参加で開催



され、チーム一丸となって、見事13年ぶりの優勝に輝きました。

### 藍住南タイガースB(5年以下)準優勝!

第30回徳島県少年野球連盟千松大会が4月4日、11日、18日、25日の4日間、千松小学校グラウンド他に

において開催され、藍住南タイガースBは健闘の結果、準優勝に輝きました。



### 全国大会四国大会同時出場

第35回全国ママさんバレーボール大会、第34回四国家庭婦人バレーボール大会の徳島県予選大会が5月2日、9日、松茂町総合体育館及び小松島市立体育館で開催され、藍住スマイルが優勝、AIクラブが準優勝しました。この結果、藍住スマイルは町内で4チーム目となる全国大会(9月2日~5日、仙台)に出場、AIクラブは四国大会(7月10日~11日、愛媛)に出場することが決まりました。全国大会と四国大会の同時出場は初めての快挙です。



藍住スマイル▶



◀AIクラブ

### ●こんにちは赤ちゃん

平成16年5月1日~5月31日届出分

子の氏名・性別  
父母の名・住所

小林 可朋(かほ) 女 一仁・久美子 住吉字若宮	大野 杏実(あみ) 女 司・三枝子 東中富字西傍示
二宮 未由(みゆ) 女 慎一・浩美 矢上字原	堀田 彩夏(あやか) 女 賢治・真紀 奥野字猪熊
森 尋悠(じんゆう) 男 哲哉・京子 住吉字乾	久米 由希子(ゆきこ) 女 明德・晶子 奥野字山畑
岡崎 蓮(れん) 男 達・佳子 富吉字中新田	三笠 大陽(たいよう) 男 裕司・梨絵 徳命字前須東
坂本 向陽(こうよう) 男 陽乃(はるの) 女 邦夫・ヒフミ 矢上字北分	植田 雅晃(まさあき) 男 賢徳・美穂 富吉字地神
犬伏 悠翔(ゆうと) 男 誠一・梢 徳命字前須西	山下 伊織(いおり) 男 浩輔・正美 矢上字安任
清水 駿牙(しゅんご) 男 茂幸・かほる 勝瑞字西勝地	大寺 慎之輔(しんのすけ) 男 雅仁・洋子 住吉字乾
黄田 龍輝(りゅうき) 男 誠・美穂 東中富字鐘場傍示	吉田 敬一(けいいち) 男 良一・雅美 乙瀬字青木
森本 涼星(りょうせい) 男 賢和・香織 富吉字穂実	枋谷 光(ひかる) 男 貴弘・芳恵 住吉字江端
森本 折叶(きと) 男 広宣・岬 徳命字名田	近藤 悠乃(ゆの) 女 高志郎・美香 徳命字前須東
森田 楓佳(ふうか) 女 純平・宏佳 奥野字乾	待田 有未(あみ) 女 涉・美美 富吉字富吉
兼子 大輝(たいき) 男 幸俊・由香 徳命字元村	藤岡 玲奈(れな) 女 只規・初美 乙瀬字青木
藤川 祥伎(しょうき) 男 昌大・香奈 東中富字北傍示	長谷川 凱人(かいと) 男 徹・まり子 乙瀬字東新田
田頭 望乃加(ののか) 女 直也・朱里 住吉字乾	谷 泰輝(たいき) 男 浩士朗・翠 富吉字豊吉

### ●おくやみ申し上げます

平成16年5月1日~5月31日届出分

小西 廣道 98歳 奥野字前川
大坂 重治 77歳 奥野字和田
大玉 水一夫 88歳 矢上字安任
松下 圭次 65歳 東中富字長江傍示
富永 勝実 56歳 勝瑞字東勝地
岡本 義久 41歳 徳命字前須東
安原 由里 40歳 住吉字藤ノ木
徳原 雅義 77歳 徳命字新居須
高橋 和寿 52歳 東中富字敷地傍示
細田 整 68歳 住吉字神蔵
小原 俊満 75歳 富吉字穂実
久米 春子 89歳 徳命字名田
大西 博 87歳 矢上字原

### 人の動き

(平成16年5月末現在)

		前月比
人口	31,977人	(+49)
男	15,443人	(+14)
女	16,534人	(+25)
65歳以上	4,210人	(-3)
15歳未満	5,343人	(+20)
世帯総数	10,997戸	(+26)
平均年齢		38.76歳

## あいっこ通信

5月16日に行われたあいずみ子どもフェスティバルには、雨天にも関わらず町内外からたくさんの人たちに参加していただき、ありがとうございました。

今回のテーマは『パクパク ピョンピョン 元気な子』でした。いろいろなコーナーを楽しんでいただけたでしょうか。いろいろな種は芽を出していますか。



雨模様となり、第8回にして初めての室内開催となりましたが、たくさんの人々やグループのご協力ご支援でフェスティバルが開催できました。こころよりお礼申し上げます。

「あいっこ」は一緒に活動してくれる仲間を募集しています。お申込は「あいっこ」事務局藍住町教育委員会までお願いします。

藍住子育て環境づくり「あいっこ」

代表 黒田 一夫

## 働き盛りの人の健康メニューコンテスト

平成15年度、徳島保健所主催で、働き盛りの人の健康メニューコンテストが行われました。審査の結果、第3部門「健康応援メニュー」で板東菊子さん(住吉)が最優秀賞に選ばれました。健康づくりの参考にぜひお役立てください。

### \*健康応援メニュー



うどん  
煮物  
山芋サラダ  
ひじきの煮物  
果物

### 〈一口メモ〉

炭水化物に偏りがちなめん類に、いろいろな食品を使った副菜を組み合わせたバランスの良い献立です。

うどんの汁を残すと、塩分が少なくなります。

## 平成15年度朝食アイデア料理コンクール 優秀賞 朝からスタミナ朝食 松浦勇介(東中1年)

### 材料(4人分目安)

<b>ごはん</b>	
ごはん	茶わん4杯
<b>ひじきとモロヘイヤの卵焼き</b>	
卵	4個
モロヘイヤ	30g
桜えび	5g
ひじき(生)	10g
ちりめん	10g
砂糖	大さじ1
塩	少々

### オクラ豆腐

豆腐	1丁
オクラ	8本
大根	100g
ごま	少々
A { すだち	適量
しょうゆ	適量

### あしたばスープ

あしたば	2葉
生しいたけ	大1枚
わかめ	少々
ごま	好みで
水	3カップ
酒	小さじ1
薄口しょうゆ	小さじ2½
固形チキンスープ	1個



### \* 献立のいいところ、工夫したところ

- 卵に入れる具の栄養を考えた。
- 鉄分が豊富にとれる。
- 体の健康のために、低価格で作れるものを考えた。

### 1人分の栄養価

エネルギー	454kcal
タンパク質	20.8g
脂質	11.1g
カルシウム	266mg
塩分	2.6g

### 作り方

#### (ひじきとモロヘイヤの卵焼き)

- ①ボールに卵を割る。
- ②モロヘイヤをさっと湯に通す。
- ③ひじき、桜えび、モロヘイヤをみじん切りにする。
- ④①の中に③とちりめんと調味料を入れ、混ぜ合わせて、油をしいたフライパンで焼く。
- ⑤食べやすく切り分けて皿に盛る。

#### (オクラ豆腐)

- ①豆腐を4等分にして、水けをとる。
- ②オクラを塩もみしてさっとゆで、小さく切る。
- ③大根おろしをつくる。
- ④①の上に②③をのせ、ごまをふり、Aをかける。

#### (あしたばスープ)

- ①あしたば、わかめは小さく切る。しいたけはせん切りにする。
- ②鍋に水を入れて火にかける。固形チキンスープを入れてあしたば、わかめ、しいたけを入れる。
- ③しょうゆ、酒で調味し、ごまを入れ、椀に盛る。